

第6次小山市行政改革大綱実施計画 進捗状況調査

No.	取組項目			担当課・担当係	取組番号	区分			
48	ジェネリック医薬品の利用促進			国保年金課	2-3-1-010	新規			
基本方針	分権時代に対応した人材育成と持続可能な財政運営	大項目	財政基盤の強化と計画的な財政運営	中項目	財政健全性の維持、経費の節減				
取組概要	本市では対象世帯に対してジェネリック医薬品差額（軽減額）通知事業を開始し、平成26年8月を初回とし、すでに3回実施している。平成27年度以降は年4回通知を送付するなど、普及啓発活動を実施する。			達成目標	ジェネリック医薬品使用率80%	目標年度 H31			
推進計画		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
ジェネリック医薬品の使用促進に関する普及啓発活動（国保被保険者）	活動計画	●	●	●	●	●			
	実施状況	●	●	●					
ジェネリック医薬品差額通知事業	活動計画	●	●	●	●	●			
	実施状況	●	●	●					
指標名		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	累計・最終目標	累計実績	達成率
医薬品全体におけるジェネリック医薬品使用率（旧指標・%）	目標値	60.0%	65.0%	70.0%	75.0%	80.0%	80.0%	74.4%	93.0%
	実績値	63.4%	70.8%	74.4%					
効果額(千円)	目標値	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	25,000	136,685	546.7%
	実績値	36,015	51,312	49,358					
効果額の算出基礎	軽減効果額（保険者負担額）								
年度	P 年次計画・目標		D 実施状況・主な取組内容			C・A 課題及び次年度に向けた改善内容			
H27	・ジェネリック医薬品の使用促進に関する普及啓発活動（国保被保険者） ・ジェネリック医薬品差額通知事業		年4回差額通知発送、公民館まつり・講演会等でのシール配布			一定の効果はあったものの、頭打ちとなっている状況。医療機関や薬局に依頼し、さらなる使用率の向上を図る。			
			進捗度		A 計画より早い				
H28	・同上		年4回差額通知発送、公民館まつり・講演会等でのシール配布、医師会・薬剤師会に協力依頼			目標は達成できたが、70%達成以降頭打ちとなっている状況であるため、継続して啓発活動を実施する。			
			進捗度		A 計画より早い				
H29	・同上		年4回差額通知発送、公民館まつり・講演会等でのシール配布、医師会・薬剤師会に協力依頼			目標は達成できたが、県平均を若干下回るため、継続して啓発活動を実施する。			
			進捗度		A 計画より早い				
H30	・同上								
			進捗度						
H31	・同上								
			進捗度						